



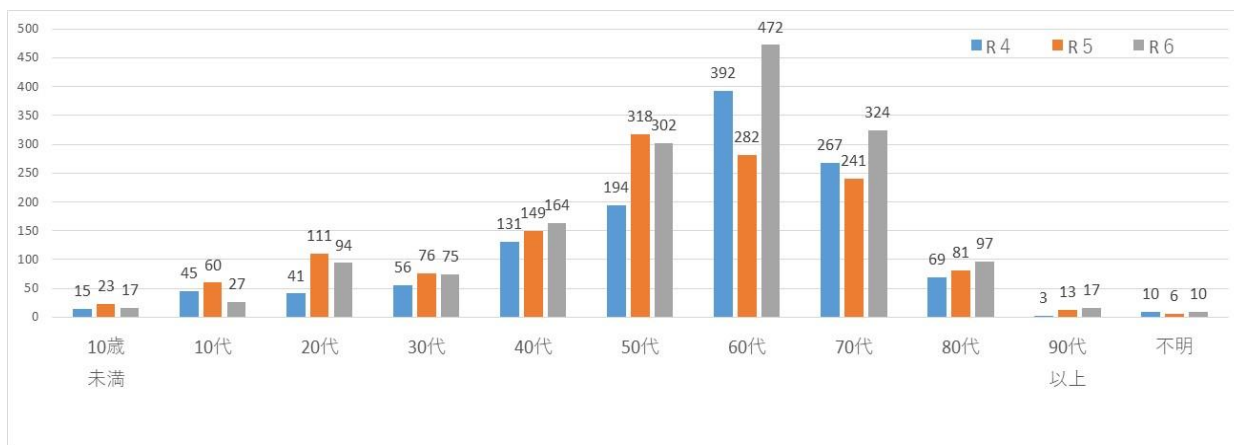
令和 6 年度の事業実績の状況について

第 2 回委員会で報告済みの講演会、エイジの日記念講座およびイベント、いきいきポイント、出張ブース、出張講座、パネル展を除く実績は以下のとおりである。

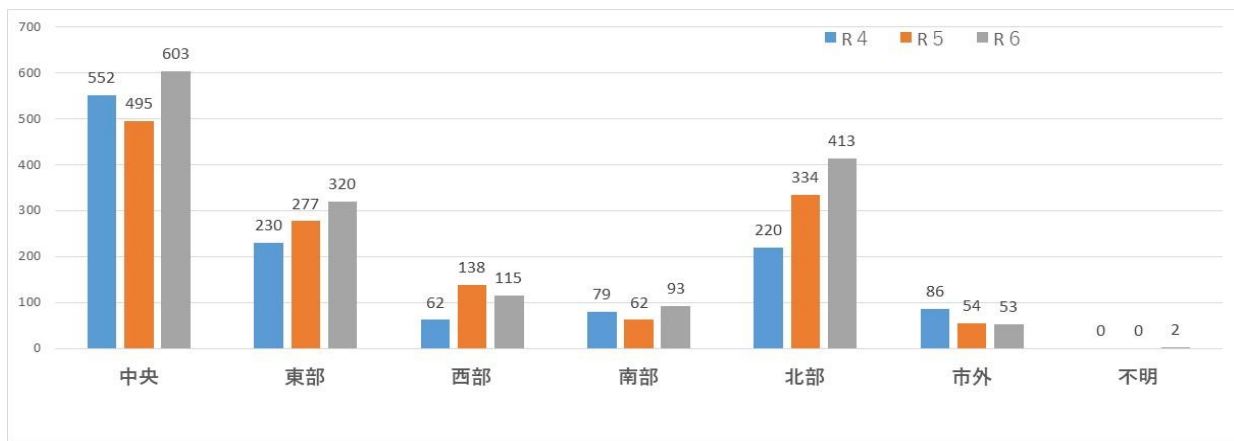
1 エイジフレンドリーシティスタンプラリー

日 程	令和 6 年 1 1 月 1 日（金）～ 1 1 月 3 0 日（土）
参 加	2 1 事業者、1 2 8 店舗（前年度は 2 0 事業者、1 2 3 店舗）
応募者数	1, 5 9 9 名

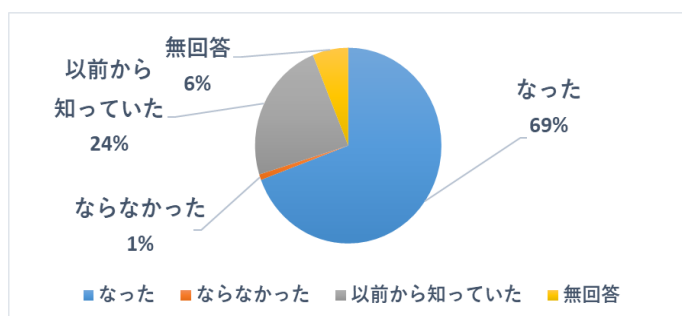
(1) 年代別応募者数



(2) 地区別応募者数



(3) エイジフレンドリーパートナーを知るきっかけになったか



(4) まとめ

ア 3年目を迎え応募者数は、昨年より239人増え、さらに事業の認知が進んだ。

イ スタンプラリーへの参加がモチベーションとなり、パートナーとなった事業者もあり、パートナー数の拡大に寄与した。

ウ 商品引換券に関して、今年度は全店舗共通券と中小店舗専用の2種類に分け、使用者が大型店に偏った昨年の改善を図った。その結果、商品引換券が使用された中小店舗は、11店増え、より多くのパートナーに使用が分散された。

エ 3年間の事業実施を通して、参加パートナーはエイジフレンドリーシティの意識醸成につながり、また事務局（行政）との距離感が縮まったことで、イベントやワークショップなどの事業にも興味を持ちやすくなった。

2 ワークショップ

内容 市民、企業がそれぞれ強みを生かして、地域でできる新たな一步をと
もに探るワークショップ（市民と企業の合同は、今回が初開催）。

テーマ 「セカンドステージを考えよう～やりたい！をカタチに～」

(1) 参加者数

令和6年度	計 26名	令和7年1月31日（金）	14:30～16:30
令和5年度	計 27名	1回目 11月23日（木・祝）	10:00～12:00
		2回目 12月26日（火）	18:00～19:30
		3回目 2月24日（土）	13:30～15:00

(2) 効果と課題

ア 参加者からは、「これからにつながる機会になった」「自分ができることを探すきっかけになった」などの声が聞かれ、参加者の活動を後押しするきっかけになったと考えている。

イ ワークショップで参加者間のつながりができ、パートナー事業者の中からも、来年度の高齢者生活支援体制整備事業における協議体委員への就任が決まった。

ウ 参加者の内訳は、市民9名、パートナー17名であった。より多くの市民に参加してもらえるよう、周知の工夫が必要である。

3 広報等

(1) 番組

ア 秋田市広報番組「こんにちは秋田市から」

誰もがいきいき健康ライフ！元気・活発・高齢者 8/11、16

エイジフレンドリーパートナーの取組紹介 3/8、13

イ CNA秋田ケーブルテレビ「し～なチャン」 8/15

ウ ABS秋田放送「快けつ！のどかちゃん」 3/3、3/17

(2) ラジオ

ア 秋田市広報ラジオ番組（エフエム秋田「秋田市マンデー555」、ABSラジオ「秋田市今週のいちネタ」）「いきいきエイジの日2024」イベントについて 8/12、13

(3) 紙面、冊子

ア 魁新報社エイジフレンドリーシティの日特集 市長挨拶、イベント紹介 8/22

イ 日本政治法律研究第六号「エイジフレンドリーシティ政策の導入と展開－秋田市と宝塚市の事例から 日本女子大学准教授 黒岩亮子著

ウ 論文「Age-friendly and Environmentally Sustainable Cities and Communities in Japan:A Scoping Review and Expert Consultations」（京都大学 河野文子ほか）

(4) 会議・講座

ア 京都大学主催国際ワークショップ 3/11～13



(5) 視察

ア 4/10 富山県射水市、7/25 島根県益田市、7/26WHO委託事業エキスパートインタビュー（京都大学）、7/29 静岡県三島市

(6) その他

ア シンボルマークステッカー 救急車9隊、公用車15台に貼付



4 参加人数

啓発事業の参加人数は以下のとおり

対象事業名	R6	R5	R4
講演会	106	107	150
記念講座	44	26	45
スタンプラリー	1599	1360	1229
映画祭	626	1016	991
いきいきエイジの日（実人数）	370	350	200
いきいきエイジの日（のべ人数）	1668	1567	700
エイジいきいきポイント	221	283	118
出張講座・出張ブース	233	205	395
ワークショップ（R6はパートナー研修会を兼ねる）	26	27	57
パートナー研修会	(26)	28	65
小学3年生副読本学習時の啓発チラシ等配布	2082	2181	2113
計	5307	5583	5363

※計は、いきいきエイジの日(のべ人数)を除く



令和7年度の事業予定について

1 エイジフレンドリーシティ推進事業

(1) 秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画の進捗管理

令和7年度事業の実施、令和6年度事業およびエイジフレンドリー指標実績値のまとめ

(2) 秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画推進委員会等の開催

ア 年3回、推進委員会の開催（7月、10月、3月予定）

※うち10月はパートナー表彰選考を予定

イ 庁内推進会議の開催（年2回）

(3) 【新規】エイジフレンドリーシティ市民意識調査

令和8年度に策定する「第4次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画」の基礎資料とするため、市民意識調査を実施

(4) エイジフレンドリーシティワークショップ

市民とエイジフレンドリーパートナーが合同で実施する形式（エイジフレンドリーパートナー研修会を兼ねる）

2 エイジフレンドリーシティ普及啓発事業

(1) エイジフレンドリーシティ講演会

日時 未定

場所 市役所5階 正庁

内容 各分野の専門家による講演を通じ、エイジフレンドリーシティについて考え学ぶ機会を提供

(2) エイジの日プロモーション事業

ア エイジの日記念講座の開催

8月24日の「エイジフレンドリーシティの日」付近を予定

内容 認知症サポーター養成講座

イ エイジの日記念イベントの開催

8月24日（日）11:00～15:00 秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場

内容 パートナー事業者等と協働で、いきがい・健康・生活の3分野のブースを設置

ウ エイジフレンドリー映画祭

8月下旬～9月上旬の3日間（令和5年度：年4回→令和6年度：年3回）

エ エイジいきいきポイント

9月1日（月）～10月31日（金）

オ パートナーコラボ出張講座

パートナー事業者と連携し、高齢者学級等で出張講座を実施予定

カ 出張講座（通年）

(3) 情報発信

ア パネル展示

大学、図書館、市役所市民ホール、パートナー事業者等で実施予定

イ エイジフレンドリーシティ通信（令和8年3月発行予定）

※冊子「暮らしに役立つサービス」内に掲載

ウ 小学校副読本と合わせてPR紙を配布

市内小学3年生とその家族への啓発

(4) その他

ア 【新規】職員向け動画研修

3 エイジフレンドリーパートナーづくり推進事業

(1) パートナーの拡充（通年）

(2) パートナー研修会・交流会等の開催

(3) パートナー取組紹介の市広報番組制作

(4) パートナー表彰

〈令和7年度表彰概要〉

ア 表彰対象：令和6年度の取組とし、これまで表彰した取組は、表彰対象から除く。

イ 選考方法：取組状況報告から事務局が候補者を選出、行動計画推進委員会で選考する。

ウ 表彰する対象

(ア) 他のパートナーが行っていない、独創的な取組を行っている。

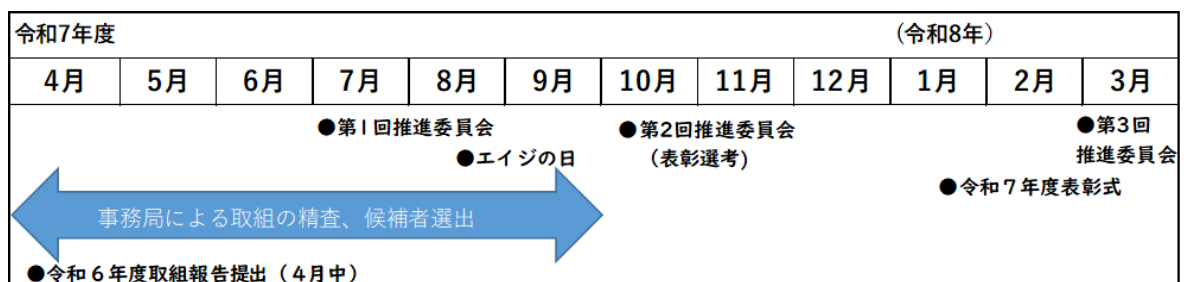
(イ) 他のパートナーと類似しているが、特に工夫の見られる独自の取組がある。

(ウ) エイジフレンドリーパートナーとしての活動、取組を通じて、秋田市のエイジフレンドリーシティの認知度の向上や推進に寄与している。

(エ) 選考基準

- ・アイデア度 取組に創意工夫があるか
- ・継続性・発展性 継続性や発展性のある取組となっているか
- ・模範度 取組が他のパートナーの模範となるか
- ・市民志向 地域との連携、地域に寄与する取組となっているか
- ・貢献度 エイジフレンドリーシティの実現に向けた貢献をしているか

(オ) 表彰式までのスケジュール



4 高齢者生活支援情報提供事業

冊子「暮らしに役立つサービス」の発行（令和8年3月発行予定）